

(総合文化会館での事業) ※10月末までの収容可能人数 大ホール(705人) 小ホール(175人)

No.	事業名	開催日	事業概要	入場者(人)
1	田中彩子文化親善大使委嘱式	4/18(日)	さらなる文化の発展と創造を育み、都市としてのブランド力アップに繋げることを目的に、本市出身で世界的に活躍されているソプラノ歌手 田中彩子さんを文化親善大使として委嘱。 (大ホール)	約 400
2	NHK のど自慢	6/13(日)	NHK 公開番組 ゲスト：川中美幸、福田こうへい ※新型コロナの影響で中止 (大ホール)	—
3	米村でんじろう サイエンスショー in 舞鶴	7/11(日)	おなじみ米村でんじろう先生によるおもしろ科学実験 ※新型コロナの影響で 令和4年1月15日(土)に延期 (大ホール)	—
4	ミュージックコミッション事業 (軽音楽コンテスト)	7/25(日)	令和元年度から実施。高等学校軽音楽部の部活動を応援し、発表の機会を与えることで音楽を通じたまちづくりを行う。 (大ホール)	出場者 118 来場者 200
5	劇団四季 The Bridge ～歌の架け橋～	9/19(日)	珠玉の四季ナンバーでおくる、歌って踊って語る圧巻のエンターテインメントショー ※新型コロナの影響で中止 (大ホール)	—
6	〈地域における舞台芸術振興・次世代 体験推進事業〉 田中彩子ソプラノ・リサイタル	10/24(日)	舞鶴市文化親善大使就任記念リサイタル 全18曲を熱唱(合唱ワークショップあり) ※京都府助成事業 ワークショップ参加者(小中高生)188人 (細かな歌唱指導をいただき子ども達の歌唱レベルアップに繋がった。実際に目にしたり聴いたりすることで、多くの方に感動を与え、子ども達に夢を持つことの素晴らしさを伝えることができた。) (大ホール)	522
7	〈宝くじまちの音楽会〉 岩崎宏美 with 宗次郎 ～心のふるさとを求めて～	10/24(日)	岩崎宏美のヒットナンバーと宗次郎によるオカリナの演奏 ※自治総合センターによる宝くじ助成事業 ※完売(50%収容率 670席) (大ホール)	

8	〈地域の文化・芸術活動助成事業〉 日本舞踊家集団 弧の会・コノカイズム	12/5(日)	流派を超えた12人の男性舞踊家が、日本舞踊の新風を巻き起こす(日本舞踊ワークショップあり)※地域創造助成事業 (大ホール)	
9	文化の見本市	1/30(日)	次世代を対象に文化芸術活動への参加を促進するため市内の文化芸術団体の活動を展示や体験で紹介 (総合文化会館全館)	
10	田主 誠版画展	2/11(金)- 13(日)	本市出身版画家・造形家 田主誠さんが市に寄贈した作品の公開展示と造形ワークショップ (大ホールホワイエ)	
11	舞鶴寄席	3/13(日)	伝統芸能である「落語」を身近に鑑賞できる機会として、地元出身の笑福亭遊喬、桂三扇、ゲストを迎えての落語会 (大ホール)	

(市内各地で実施する事業)

1	赤れんが公募美術展 舞鶴市展 2021	6/12(土)- 20(日)	日本画、書、工芸美術、写真、洋画 ※新型コロナの影響で中止 (赤れんがパーク)	—
2	アート・プログラム・デリバリー	6月～ 3月	子どもが文化に出会う機会を作る取組みとして、舞鶴市の文化活動団体から講師を派遣し、鑑賞やワークショップを実施。 全16校、42コマの実施を予定。 既実施済：6校、13コマ(10月末時点) (講師による実演に子ども達は感動し、授業にも集中して取り組んでいる。学校からも感謝の言葉、来年度の実施について強く要望をいただいている。) (市内の小中学校)	—
3	アートスタート事業	6/23(水) 10/19(火) 11/9(火) 12/3(金) 3/17(木)	乳幼児とその親を対象とし、乳幼児が初めてアートにふれる機会を提供するため、陶芸体験で作った器に植物を植える「植えるArt」、箏の音色に触れる「おことのじかん」などを実施。 5年間の歩みを振り返るアートスタート展も開催(10/8～10/19)。 前期植えるアート：参加者9組 後期植えるアート：参加者12組 (毎年リピーターがいるほど人気の事業であり、今年度は新規参加の方も増え、後期については募集開始から2日で定員となった。)	9組
4	海に見える舞鶴市役所ロビーコンサート	7/12(月)	市民の皆さんが気軽に優れた音楽の生演奏を楽しめるよう、市役所1階の市民ホールにおいて穏やかな曲目のコンサートを開催。	63 (7/12)

			7/12 箏アンサンブル斗為巾、 12/6(予定)BiscoMaruono・SHINO(ピアノ・篠笛) 1月(予定)花水木(大正琴)	
5	陶芸館 体験講座・出前講座	-	各種陶芸体験・陶芸講座を実施(親子ろくろ・ものづくり・てびねり・絵付け等)。 学校へ出向いての出前講座も実施。 (緊急事態宣言が明け、学校からの体験が非常に増えている。特にろくろ講座は大人・子ども共に人気であり、実施回数を増やしている。)	392
6	芸術創造普及事業費	-	共催事業を行う団体の会場使用料相当額を助成。 (総合文化祭における施設の優先予約、公用利用申請)	-
7	文化振興奨励事業	-	全国大会出場者に奨励金を授与。 ・舞鶴高専「プログラミングコンテスト」(10/4) ・福高付属中「放送コンテスト」(10/4) ・京都共栄高校「合奏コンクール」(調整中)	-
8	郷土資料館 企画展示	3/24～ 4/29	コロナ禍で疫病退散を願い「祈りのかたち～縄文から最新松尾寺発掘速報」展 (赤れんがパーク3号棟)開催	11,784
9	郷土資料館 体験講座・出前講座	8/1(日)～ 8/22(日)	夏休み特別企画「舞鶴の宝物を探ろう」①クイズラリーで缶バッジ②宝物発見おはなし会7回③自由研究相談会④古代まが玉づくり (夏休みを利用して、親子で参加できる講座として人気を得ている。) 出前講座：学校他3件71人 見学：6件128人	35
10	海軍鎮守府開庁120周年記念事業	10/2(土)～ 10/31(日)	海上保安庁海図150周年・舞鶴鎮守府開庁120周年記念特別企画展「鎮守府がやってきた！ー海図と伊藤雋吉と海軍と」舞鶴市と第八管区海上保安本部との共同主催で開催。 (通常の展示と比較しても非常に多くの来場者があった。初めて展示する資料もあり、今まであまり知られていなかった伊藤雋吉の足跡を市民に知ってもらう良い機会となった)	11,364
11	舞鶴市文化財保存活用地域計画策定記念シンポジウム	12/5(日)	市内のすべての文化財を地域をあげて保存・活用をめざす「舞鶴市文化財保存活用地域計画」を策定。地域の歴史遺産である文化財を守り伝え、活用する意義について市民と一緒に考えて考える機会とするためシンポジウムを開催。	